

生きる力を豊かにたくましく



# あいほうぶだより

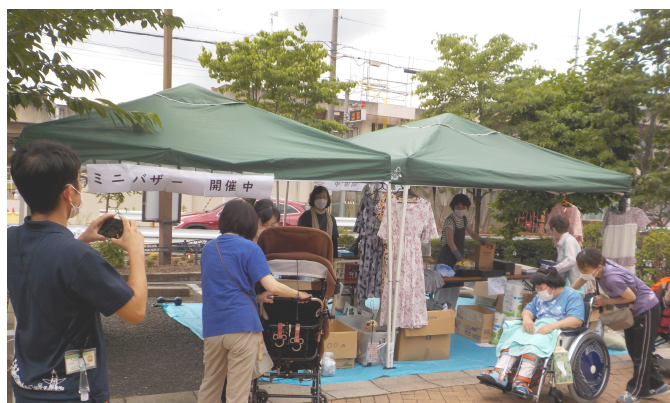
利用者と取り組んだ

## ◆あおぞら市◆

昨年に引き続き、今年もあおぞら市を開催しました。あおぞら市の目的は、授産の売り上げを上げることも一つですが、利用者が作った授産製品を販売し、地域の方にあいほうぶのことを知ってもらう機会でもあります。そして利用者自身が店番に入りお客さんとのやり取りをすることで社会とのつながりを感じる大切な取り組みです。店番に入って商品が売れると嬉しそうに拍手をする利用者の姿があったり、言葉でのやりとりが苦手な利用者もボタンを押すだけで「いらっしゃいませ」と声の出る介護機器で、

NO. 248発行 責任者 青山 茂次郎

お客さんとのやりとりができます。何度もボタンを押して楽しそうに店番をする利用者の姿をみて、あおぞら市が改めて、貴重な機会だということを確認できました。これからも利用者が楽しく地域の方と交流や社会参加できる場面を作れたらと思っています。



素敵な施設を見てほしい!!

## 施設見学会 開催!

2023年度よりあいほうぶ吹田は指定管理者制度へと移行し、より医療的ケア者の受け入れに特化した事業所として新期の利用者受け入れに力を入れています。また、地域の住民の皆様にとっても施設をより有効に活用して頂きたく、



あいほうぶ吹田の設備や専門職などの人材を使っているいろいろな企画も考えていきます。

6月29日には施設見学会を開催し、相談支援事業所の方や支援学校のご家族など12名の地域の方々に参加、実際に施設見学に来て設備や利用者の活動の様子を見て頂き、また、介護食の試食会も実施して、実際に見て、感じて、知って頂けることもたくさんありました。次回は8月17日木曜日に施設見学会を実施します。

見学会の日に限らず、地域の皆様にはいつでもあいほうぶの見学にお越しく下さい。お昼時には1階ロビーで喫茶も運営していますので、ぜひお立ち寄りください。

# 種と仕掛けはあるのかな??マジックショー♪

7月11日に以前一度来ていただいた「千里山田マジッククラブ」の方に今回も来ていただき、マジックを披露していただきました。利用者の皆さんも集中して見ておられ、楽しんでいる様子が伝わりました。特に炎がでるシーンでは、目を輝かせ、それが紙幣に変わると更に目を輝かせていました。

を楽しませることが好きな職員が参考に直接お話を聞いたところ、仕込みの大変さや費用が掛かる事も教えていただきました。それでも人を楽しませたいという心意気に感動を覚えました。「千里山田マジッククラブ」の皆さん、本当にありがとうございました。また来ていただきマジックを披露していただけることを楽しみにしています。



人前でマジックや物まね等で、周り



参加型の企画も数多くあり楽しめました

## 大阪保育福祉専門学校からの実習生 実習を終えて

3週間の実習を通して、施設の皆さまと共に過ごさせて頂きました。実習では、様々な事を学ぶことができ、特に印象的だったのは、施設全体での花壇活動や、そらパン販売の活動に取り組んでいることです。

私は宇宙班とすぷりんぐ班に実習に入ったのですが、障がいの種類や程度が異なる方が同じ活動に参加され、それぞれの力を発揮し、様々な経験を積むことが出来る施設なのだと感じました。それらの活動は、地域の方へ施設の事を発信する機会でもあり、地域との繋がりを大切にされていることを感じました。

また、一人ひとりの利用者の方が最大限に力を発揮し、楽しんで活動出来るように、職員の方々が工夫している姿を見て、私自身も将来、現場に立つときには、今回の学びを大切にしたいと感じました。3週間、本当にありがとうございました。 畦倉 未華



利用者さんと記念撮影

## 夏本番！プールが始まりました

暑い日が続いています。利用者みなさんのプールもはじまりました。あいほうぶ吹田を利用する醍醐味の1つに室内プールがあります。当施設では気管切開をしている方のプール支援も行っており、どんなに重い障がいがあっても、みんなと楽しく過ごせる活動を追求しています。

安全にプールを楽しんでもらえる様に、浮き具をつかうなどして工夫しながら取り組んでいます。これからも色々な方にこの活動を知ってもらい、体験してもらいたいです。



様々な浮き具を使って体幹の安定性を整え、楽しんでいます



## 第21回 あいほうぶ祭 開催!!

9月16日(土) 16:00~19:00

今年度もあいほうぶ祭を開催することになりました。昨年はコロナ禍ということもあり、規模を縮小して利用者、職員のみで開催となりましたが、今年度は「地域の皆さんと楽しむ祭」をテーマに屋外ステージ、キッチンカー、屋台の出店、ゲームコーナー、花火、授産販売など地域の方にも楽しんでもらえるような企画を考えております。みなさま、お楽しみに!!

あいほうぶ祭をお手伝いして盛り上げていただけるボランティアさんを大募集しております。私達と一緒に夏を楽しみませんか?ご興味のある方はあいほうぶ祭担当までご連絡ください。

06-6816-6895 担当 安達



去年はキッチンカーが来てアイスを楽しみました(上)

浴衣を来て楽しむ利用者も(中)

祭りの締めくくりの花火(下)



# プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日にあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を開放しています。プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

**利用できる方** ・吹田市内にお住まいの障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介助者。プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

**利用時間** ・10時から16時まで

**注意事項**

### プール利用について

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。

### 介助浴室利用について

- ・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時までです。当日午前10時までのご予約で13時以降のご利用ができます。原則1時間に1組。

## 多目的ホール・会議室が利用できます(18時～22時、土日9時～22時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)

## 編集後記

我が家の夏の風物詩にフジロックフェスティバルというものがあります。世界中から200以上のアーティストが訪れ、延べ10万人が音楽と自然を楽しみます。新しい音楽や人との出会いもあり、夢のような時間です。

以前、会場で「深夜の森林に映像を映す」新たな取り組みが行われていました。幻想的な景色に友人と感動していました。その時、主催者の社長に偶然お会いして話をする機会がありました。彼はこう言っていました。「こんな素晴らしい景色があつてもそれに気づかずに通り過ぎる人もいる。それでいいんだよ」と。それぞれにタイムイングがあつて、その時に見るべき景色があるのかなと彼の言葉をたまに思い出しています。

今年も暑い夏がやってきますが、皆さん、お体には気をつけて夏を楽しんでください。 A



### 吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>